

6月4日、大阪府警は米軍Xバンドレーダー基地建設反対運動に対し、不当弾圧をかけてきました。6日午前、大阪西警察署に対して抗議行動が行われ、港合同からも組合員がかけつけました。事務所が直近にある全日建連帯は不当家宅捜索を受けた当該でもあり旗を林立させ多数の組合員が駆けつけました。一言でいって弾圧の目的は「戦争する国づくり」に反対する市民運動・労働運動を分断し潰すことです。

以下、米軍Xバンドレーダー基地反対・京都連絡会／近畿連絡会の抗議声明を要約して紹介します。仲間の早期奪還、弾圧粉碎のために連帯して闘おう。

## **大阪府警の不当弾圧をはね返そう！ 米軍基地はどこにもいらない！戦争立法を許さない闘いを！**

6月4日・5日、“道路運送法違反”（いわゆる”白バス”営業）を口実に、大阪府警が主導して十数か所の強制捜索、3名逮捕という大弾圧が行なわれた。昨年9月、京都府京丹後で行われた米軍Xバンドレーダー基地建設に抗議する行動に、大阪から大型バスを準備して、参加者が費用を出し合って参加したことを「金儲けの営業行為」と決めつけ、法に違反しているというのです。

私たちは“京都にも沖縄にもどこにも米軍基地はいらない！”を合言葉に、沖縄・岩国・神奈川など全国の米軍基地反対の闘いと結びついて闘いを進めてきました。いま、国会では憲法を踏みにじる安保法制が審議されています。集団的自衛権行使を実質化する戦争立法は、何としても日米軍事一体化を進めようとする安倍政権の野望です。この野望に対し、沖縄では辺野古の新基地建設に反対する人々の粘り強い闘いが大きく煮詰まり、全国世論調査でも安倍政権を追い詰めています。経ヶ岬でも住民の立ち上がりが始まっています。そうした状況が今回の弾圧の背景にあります。

平和のために、米軍基地に反対し、戦争立法に反対する人々の大きな立ち上げりを抑えつけ、分断しようと目論む、安倍政権・警察権力の弾圧をはね返そう！

たたかう人々は権力の弾圧に決して屈することなく続々と立ち上がり続けることを、奴らの目の前に示していきましょう。

たたかう労働者・市民の圧倒的な連帯を求めます。

抗議行動・抗議声明FAXへの参加・賛同をお願いします。

**米軍Xバンドレーダー基地反対・  
京都連絡会／近畿連絡会**  
(代表世話人 服部良一 大湾宗則)



6日西警察署前。土曜の午前中だったが150人くらい？の人々が怒りの行動にかけた。

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！